

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月04日

計画の名称	富田林市における安全・安心下水道改築計画（その3）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	富田林市												
計画の目標	平成29年に策定したストックマネジメント計画に基づき管路の予防保全的な管理を行うとともに、長寿命化及び耐震化を含めた計画的な改築を行っていきます。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	867	A	806	B	0	C	61	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	7.03	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	下水道総合地震対策計画に基づきR6末までに重要管路(汚水)の耐震化率を15%にする。 重要管路における耐震化率（耐震化延長/重要管路延長）を算定する。 (R2当初)4.1km/54km=7.6% (R4末)6.5km/54km=12% (R6末)8.1km/54km=15%	8%	12%	15%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画関連事業	ストックマネジメント計画による管路施設の点検調査及び改築・実施設計等	富田林市						98		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(汚水)	改築	総合地震対策事業	管路の耐震化及びマンホールトイレ設置工事	富田林市						450		策定済
		総合地震対策事業																	
	A07-003	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(雨水)	改築	浸水対策事業	貯留浸透施設等設置工事及び実施設計	富田林市						125		-
	A07-004	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	-	-	広域化推進総合事業	下水道台帳整備	富田林市						26		-
A07-005	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(汚水)	改築	狭山処理区 スtockマネジメント計画改築工事実施	PFI事業による管更生 3.2km 人孔蓋替え 856個	富田林市						89		策定済	
	下水道ストックマネジメント計画																		
A07-006	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(雨水)	新設	内水浸水想定区域図策定	内水浸水想定区域図の作成	富田林市						14		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(汚水)	新設	下水道情報デジタル化事業	管路情報デジタル化 L=3.0m	富田林市						4	-	
											小計						806		
											合計						806		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠（	改築	総合地震対策事業	マンホールトイレ設置に伴う	富田林市						50		策定済
							汚水）			付帯工事									
	基幹事業(A07-002)と一体で行うことで、災害時における避難所の衛生面の向上を図る。																		
	総合地震対策事業																		
	C07-002	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市/ 個人	管渠（	改築	狭山処理区 不明水対策	PFI事業による誤接続対策 3	富田林市						11		-
						汚水）		実施	,470箇所										
基幹事業（A07-005）であるストックマネジメント計画改築工事と不明水対策をPFI事業により一体的に行うことで、個人家屋内の誤接続解消ができ効果的である。																			
誤接続調査については直接補助事業、誤接続解消工事については間接補助事業で事業者は個人																			
											小計						61		
											合計						61		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 本市下水道課にて事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和7年度に実施
	公表の方法 市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	令和2年度から令和6にかけて、2.5kmの管更生を行い16.6kmの耐震化となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も、ストックマネジメント計画に基づき、計画的な管理を行っていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	6.6km/54km=12%	
	最終 目標値	15%
	最終 実績値	12%